

リアテックは2025年に発売30周年を迎えます。

30th Anniversary
REATEC

sangetsu

日装連新聞

4月号 2024/令和6年 No.563

発行所 **日本室内装飾事業協同組合連合会**
Japan Interior Decoration Association (JIDA)

〒105-0013
東京都港区浜松町2-6-2 浜松町262ビル2階
Tel(03)3431-2775 Fax(03)3431-4667

月刊●毎月15日発行●講読料 年間2,400円 1部200円



認定証を受け取る小坂田理事長

日装連インテリアデコレーター資格 「厚労省社内検定認定制度」に認定

日装連が実施する資格制度「日装連インテリアデコレーター資格」が、令和6年3月19日付けにて、厚生労働大臣が認める「社内検定認定資格」に正式に認定された。

さる3月27日には、厚生労働省官庁審議官室にて認定式が執り行われ、小坂田達朗理事長、日装連ID・教育資格委員会の竹内剛担当副理事長、大石伸二委員長、制度設計に携わった鎌田委員、渡邊委員が出席、小坂田理事長が代表して認定証を受け取った。



認定式

「社内検定認定制度」とは、職業能力開発促進法に基づき企業や団体等がそこで働く労働者を対象に自主的に行っている検定制（社内検定）のうち、一定の基準を満たし、技能振興上奨励すべきであると認められたものを厚生労働大臣が認定する制度である。認定されること、社内検定認定制度ロゴマークを使用することが出来るようになり、厚生労働大臣お墨付きの資格として信頼性がより高まることになる。

「日装連インテリアデコレーター制度」は、インテリア工事における企画設計力と施工管理能力、顧客接遇力の向上を目的に、前身である「日装連内装士認定制度」として昭和57



トライアル試験風景

年に日装連が創設した資格である。この資格の信頼性を高めるため、長く議論が行われ本格的に2014年度より日装連ID・教育資格委員会（当時は内装士・教育資格委員会）を中心に社内検定化を進めてきた。厚労省への申請以前の議論から合わせると10年以上にわたり資格制度の変更、試験内容の見直しが行われてきた。また2018年度には名称を「日装連インテリアデコレーター資格」に改題し、日装連認定「内装士資格」と社内検定認定を目指す「日装連インテリアデコレーター資格」の両輪での運用とした。あらゆる改革を実施し、紆余曲折を経てようやく漕ぎ着けたプレトリアル試験及びトライアル試験では受検者の方々はもとより、多くの方々のご協力を賜り実施され成功裡に終えることができた。それらの取り組みが実を結ぶ。

今回、準国家資格とも言える社内検定化を実現したことで、一定水準以上の技術サービスを提供できるという証明になり、内装リフォーム事業の信頼性向上につながるのと同時に、技能者の処遇改善にも期待ができる。

同委員会の大石委員長からは「正式な発表までいまだしばらくお待ちください、1日も早く正式な報告ができるよう努めて参ります」とのコメントが出されている。

職業能力検定認定証
認定番号第302号

日本室内装飾事業協同組合連合会
理事長 小坂田 達朗 殿

令和6年2月15日付けで申請のあった日装連インテリアデコレーター社内検定については職業能力開発促進法施行規則（昭和44年労働省令第24号）第71条の2第1項の規定に基づき下記のとおりこれを認定する。

令和6年3月19日
厚生労働大臣 武見 敬三

記

- 認定事業主等の名称 日本室内装飾事業協同組合連合会
- 認定事業主等の所在地 東京都港区浜松町2-6-2
- 認定職業能力検定の名称 日装連インテリアデコレーター社内検定
- 認定職業能力検定の付与職種 日装連インテリアデコレーター

主なニュース

- 3面 令和6年度「人材開発支援助成金」
- 4面 シリーズ アスベスト関連規制 日リ協コラム39
- 5面 談話室 静岡組合理事長
- 8面 特集 組合運営のDX化 今さら聞けない防火壁装ラベル × 最前線探訪89 三多摩組合

国土交通省の **債権回収の不安を解消！**

下請債権保全支援事業

代金を回収できるか不安...
新しい取引先で不安...
早く資金化したい...

そんな悩みを **国の制度で解消** しましょう！！

HP下部に記載のある「ファクタリング事業者一覧（PDF）」より、ご連絡をお願いします。
<http://www.kansetsu-bikin.or.jp/management/finance/smr-about.html>

一般財団法人 **建設業振興基金**

申込先



壁紙「メグリウォール」が「iFデザインアワード 2024」受賞

サンゲツ



「MEGUReWALL」

サンゲツは、資源を再利用して生まれた環境にやさしい壁紙「MEGUReWALL」(メグリウォール)において、国際的に権威のあるデザイン賞「iFデザインアワード 2024」を受賞した。

「iFデザインアワード」は、ドイツのiFインターナショナル・フォーラム・デザインが主催する、世界でもっとも権威のあるデザイン賞の一つ。評価にあたっては、世界からデザインの専門家



が集まり、厳正で中立的な審査基準に基づいて9つの分野から受賞デザインを選定している。今回、「メグリウォール」は、「循環」をテーマにしたアップサイクルのアイデアが評価され、プロダクト分野で受賞した。

「メグリウォール」

「マドリモ 内窓 プラマードU」に真空ガラス窓が登場

YKKAP



非常に高い断熱性能を実現

YKKAPは、内窓に真空ガラスを組み込んだ「マドリモ内窓 プラマードU」真空ガラス内窓を、このほど新発売した。

は、車両のクッション材に使用される樹脂の端材を壁紙の表面材として再利用した壁紙、お米を脱穀した際に出る籾殻を細かく砕いて

再利用した壁紙、ヒノキの端材をリサイクルした壁紙の3タイプで展開、一般的な壁紙の製法では表現することが難しい独特の質感と

サステナブルな世界観を表現するカラーが特徴である。なお2022年グッドデザイン賞も受賞している。

ル」を組み込んだ内窓で、熱貫流率1・1W/(平方メートル・K)という、これまでの最高グレードのLow-E複層ガラス・アルゴンガス入りよりも1ランク高い断熱性能の内窓となっている。現在、2050年カーボンニュートラルの実現に向け国土交通省・経済産業省・環境省の連携により「先進的窓リノベ事業」が行われているが、「マドリモ内窓 プラマードU」真空ガラス内窓は、「先進的窓リノベ2024事業」の内窓設置における「SSグレード(最上位グレード)」の対象商品となる。

「TSクロス 2024-2027」発売 グレーのバリエーション拡充

トキワ産業



伸縮性のあるストレッチ配合により、ひび割れしにくく下地の収縮・ズレ・ゆがみにねばり強く対応した壁紙シリーズ。全点「耐クラック・表面丈夫・撥水・抗菌・防カビ」という住まいを守る5つの機能で大切な住まいをながく、キレイに保つ。

新「TSクロス」では人気グレーカラーのバリエーションを拡充、サンプル裏面のQRコードから各施工イメージをすぐにご確認いただけるようにした。



ソレリア・TORI-KAERU

話室



そろそろかなー人生最終章

静岡組合理事長 鷹尾 政夫

理事長を拝命して4年になろうとしています。4年間さまざまなことがありました。

コロナで始まり、そして二つ返事。何も知らずに情報・流通委員会に入りました。依頼は断らないこと、という今後の生き方を決めてしまったからです。

この委員会は日装連事務所毎月一度出勤して日装連新聞の編集を行います。最初の頃は会議内容が有耶無耶、酔眼もつろつ。最近はおかけさまで組合の組織内容等が多少なりとも理解できるようになり、何故かお酒も強くなり、感謝している次第です。

さて、私は建設業の仕事のほかに神社の会長もご奉仕させていただいております。神社名は賀久留神社といえます。地元・静岡県浜松市は徳川家康公ゆかりの出世の街です。この神社は歴史が古く、平安時代の建立で、例祭の行列の神幸祭は浜松市無形民俗文化財に指定されています。行列最後の見どころとして拝王子(天皇の長皇子)と獅子の競争があり、拝王子が勝てば今年は豊作とされています。なんちゅう時代だったんだろ。

最近、木製の狛犬の形のものか御神木の根の空洞の中から発見され、現在鑑定中です。一点漆と思

われる塗料がついていました。本物とすれば鎌倉時代のもだろうと聞いています。

賀久留神社は夏でも風が通り、涼しく、憩いの場としての役割も多いのですが、賽銭や彫り物などの盗難が多く、文化財は博物館に保管しています。小さな神社ですが戦時中までは崇敬者が多く、毎日50人以上の参拝者がいたようです。今では10〜15人程度になりました。

実は私の家系は仏教臨済宗の僧侶でありまして、神道ではないのですが年齢順にて役員になったのがきっかけです。臨済宗では昔は

6歳で出家修行の道と聞いております(江戸時代まで当家系も。その後分離したとのこと)。神社とお寺は江戸時代末期頃までは同境内にあったところも多く、私の家は東林寺の旧所有地です。築60年になり、雨漏り直しが得意になりました。仕事繁栄しています。

ぜひ皆さん、機会と時間と好奇心と興味があれば、おもてなしはありませんが賀久留神社に一度立ち寄ってください。なお社務所は近日改修工事の予定です。

それではこの辺で。明日が皆さんにとって素晴らしい一日となりますように！
71歳・趣味はゴルフとビール
(静岡組合理事長)

木製ブラインド「フォレティア」、デザインブラインド「アフタービート」5/1発売

立川ブラインド

立川ブラインド工業は、木製ブラインド「フォレティアエグゼ」、デザインブラインド「アフタービート」5月1日(水)に新発売する。



フォレティア



アフタービート



SDGsやカーボンニュートラルの意識の高まりに対応して「環境」をアラス、4つのポイントをコンセプトにリニューアルした。具体的には、国産のヒノキとスギを使用したスラットを新たに追加した他、アマニ油を原料とした自然由来の塗料を使用した桐製のスラットを追加、さらに木部材の伐採から製品の出荷に至るまで適切に管理され製品に付与されるFSC認証のスラットをラインナップした。この他、防災スラットのカラーバリエーションを4色から10色に拡充、またスラット幅については従来35ミリ、50ミリに加えて63ミリが新登場した。一方の「アフタービートエグゼ」、「アフタービート」は、「ブラインドで奏でる心と暮らし」をコンセプトにリニューアルされた。特にカラー提案を刷新、「感情」をモチーフに「カフエ」「ハピネス」「エナジー」「コンフォート」「クール」の5つのフィリングテーマでカラーラインナップを展開する。また両商品ともリモコンやスイッチで簡単に操作できる電動化に対応、製品本体に充電式のバッテリーを搭載した「バッテリー仕様」もオプションで選べるようにした。

区代表者会議および研修会。大原理事長出席。
9日 北信支部が令和5年度臨時総会を開催。
15日 令和6年度前

中部ブロック

11日 日装連中部ブロック会に虫賀理事長、木田理事、事務局が出席。
15日 令和6年度臨時試験。令和6年度臨時試験技能検定5作業の技能検定委員6名の推薦書を岐阜県職業能力開発協会へ提出。

静岡

4日 組合の市販会計ソフト導入について会計士と内容等の打合せ。西野総合会計、事務局が出席。
7日 特別総務委員

愛知

11日 日装連中部ブロック会。鈴木理事長以下5名が出席。
14日 日装連情報・流通委員会に鈴木理事長が出席。
15日 日装連常任理事会に鈴木理事長が出席。

加。期技能検定に関する案内文書を組合員に発信。
28日 中央会松本支部支部役員会に大原理事長が出席。
11日 中部ブロック会に中村理事長、恩田副理事長、小堀副理事長、事務局が出席。

三重

19日 臨時総会を開催。
1日 50周年記念誌打合せ。葛畑理事が出席。
11日 令和6年度前期技能検定の案内を全会員と非会員に送付。
22日 令和6年度登録内装仕上工事基幹技能者講習の案内を組合員に送付。

滋賀

25日 会計決算について。眞神税理士、中山理事長、青木副理事長が出席。
12日 京都府建設業職別連合国民健康保険組合第108回組合会。白石理事長が出席。
14日 理事会開催。理事が出席。

京都

12日 京都府建設業職別連合国民健康保険組合第108回組合会。白石理事長が出席。
14日 理事会開催。理事が出席。

大阪

4日 技能検定令和6年度事務説明会に大田事務局長が出席。
5日 青年部会NPO法人Hondoor訪問。石川青年部会長、村田・磯崎副部長が参加。部会の新たな取り組みとして「路上生活者」の社会復帰を支援しているNPO法人

奈良

6日 理事会開催。乾理事長、城野副理事長、松下専務理事、水田理事、山口理事、池田理事、播磨理事、古川事務局が出席。
22日 三役会議開催。乾理事長、城野副理事長、松下専務理事、古川事務局が出席。

和歌山

14日 日装連情報・

12日 三役会議開催。中村理事長、恩田副理事長、小堀副理事長、事務局が出席。
同日 第355回理事会開催。理事7名、監事1名、事務局1名計9名が出席。

鳥取

8日 中国ブロック理事長会議に杉内理事長が出席。
13日 鳥取県中小企業団体中央会第1回臨時総会に上森副理事長が出席。
19日 日装連内装士研修会開催。「省エネを考える住まいづくり」。27名が参加。

中国ブロック

8日 中国ブロック理事長会議に杉内理事長が出席。
13日 鳥取県中小企業団体中央会第1回臨時総会に上森副理事長が出席。
19日 日装連内装士研修会開催。「省エネを考える住まいづくり」。27名が参加。

広島

6日 広島県中小企業団体中央会理事会に竹内理事長が出席。
8日 日装連中国ブロック理事長会議に竹内理事長、事務局が出席。
15日 日装連常任理事会に竹内理事長が出席。

しまね

5日 組合三役会議開催。
8日 中国ブロック理事長会議に三島理事長が出席。
15日 日装連内装士研修会開催。理事11名、監事2名、事務局計14名が出席。

岡山

5日 三役会議を事務局にて開催し、50周年記念誌発行と記念品としてスケールの送付について最終確認。

せ。東端理事長、谷本専務理事、早水理事が出席。
29日 役員会議開催。東端理事長、浦口副理事長、松坂副理事長、谷本専務理事、安中理事、事務局が出席。

徳島

11日 中小企業団体中央会のご協力をいただき、山口県内で官公需規格組合として実績をあげられている協同組合下関造園クラブの藤本篤靖専務理事と懇談。官公需規格組合という資格を活かすための取組や考え方など、アドバイスをいただいた。横田理事長、事務局が出席。

四国ブロック

8日 中国ブロック理事長会議に杉内理事長が出席。
13日 鳥取県中小企業団体中央会第1回臨時総会に上森副理事長が出席。
19日 日装連内装士研修会開催。「省エネを考える住まいづくり」。27名が参加。

香川

4日 中央会青年部正副会長会に高橋次正代理事が出席。
6日 第3回広報・編集合同委員会開催。三井実行委員長他8名が出席。
18日 第4回式典・懇親部合同委員会開催。三井実行委員長他11名が出席。

愛媛

13日 総務組織委員
1日 福岡県中小企業団体中央会へ月次情報連絡票(2月分)を提出。
6日 登録内装仕上工事基幹技能者の今年度更新者16名に対して更新の有無確認し日装連へ連絡。
7日 令和6年度技能検定申込書の要望数を組合員宛てに発信。今年度の受検申込書の

福岡

1日 福岡県中小企業団体中央会へ月次情報連絡票(2月分)を提出。
6日 登録内装仕上工事基幹技能者の今年度更新者16名に対して更新の有無確認し日装連へ連絡。
7日 令和6年度技能検定申込書の要望数を組合員宛てに発信。今年度の受検申込書の

九州ブロック

8日 九州ブロック青年部連絡協議会宮崎開催(4月19日開催)の各県出席者確認、九州7県から14名が出席

予定。
11日 福岡県中小企業団体中央会情報連絡員・景況調査員合同会議・講習会。平田専務理事が出席。
12日 福岡県中小企業団体中央会第5回理事会。村上理事長の代理で平田専務理事が出席。
同日 博多法人会「決算業務説明会」に福岡協から入口職員が出席。
14日 福岡組合三役会、令和5年度第4回理事会を開催。村上理事長以下理事15名が出席。
15日 日装連常任理事会開催。福岡組合からは関山常任理事が出席。
19日 福岡協福岡支部総会案内(4月12日)&北九州支部総会案内(4月10日)を発信。
21日 福岡県中小企業団体中央会の従業員福祉協議会宛てに令和6年度補助金申請予定を作成し提出。
25日 日装連青年部次世代委員会。福岡組合からは吉本委員長がリポート出席。
26日 (一社)福岡県技能士連合会令和5年度第3回理事会。村上理事長が出席。
同日 福岡県中小企業団体中央会事業継続力強化セミナーに平田専務理事が出席。

長崎

15日 第2回50周年記念誌委員会を開催。
28日 令和5年度長崎県職業能力開発協会第2回理事会に小室理事長が出席。
13日 理事会開催。理事11名が出席。
14日 熊本県技能士会連合会理事会に中野理事長が出席。
15日 熊本県技能振興センター竣工式に中野理事長が出席。
18日 技能五輪熊本県知事報告。中野理事長が出席。
21日 熊本市職業訓練センター1理事会に中野理事長が出席。

熊本

15日 日装連常任理事会開催。福岡組合からは関山常任理事が出席。
19日 福岡協福岡支部総会案内(4月12日)&北九州支部総会案内(4月10日)を発信。
21日 福岡県中小企業団体中央会の従業員福祉協議会宛てに令和6年度補助金申請予定を作成し提出。
25日 日装連青年部次世代委員会。福岡組合からは吉本委員長がリポート出席。
26日 (一社)福岡県技能士連合会令和5年度第3回理事会。村上理事長が出席。
同日 福岡県中小企業団体中央会事業継続力強化セミナーに平田専務理事が出席。

高知

5日 定例理事会を開催。久保理事長他9名が出席。
27日 高知県能力開発協会理事会に久保理事長が出席。

大分

1日 令和6年度前期技能検定打合せ会議に事務局員が出席。
4日 組合ホームページ更新。
14日 第5回理事役員会議開催。理事6名、監事1名、相談役、事務局員が出席。
26日 成良理事長・事務局で業務打ち合わせ。

宮崎

5日 令和6年度前期技能検定受験案内を告知。
8日 会計帳簿・書類等点検確認。松本理事長が出席。
13日 三役会議開催。松本理事長他4名が出席。
同日 通帳残高及び帳簿残高の照合確認(2月分)。会計責任者・中村副理事長。
19日 2024年度【新規】登録内装仕上工事基幹技能者講習の案内を告知。
21日 中央会第1回正副会長会議。秦副理事長が出席。

沖縄ブロック

1日 令和6年第三回防火壁装講習会を開催。講師・沖縄県室内装飾事業協同組合事務局長宮里亮徹氏。受講者23名。
13日 令和6年第四回

沖縄

1日 令和6年第三回防火壁装講習会を開催。講師・沖縄県室内装飾事業協同組合事務局長宮里亮徹氏。受講者23名。
27日 第179回定例理事会を開催。理事8名が出席。

計ソフト導入について

三河

5日 理事会開催。
11日 日装連中部ブロック会。高柳理事長、白井理事、事務局が参

防火壁装材料と防災物品の違い

材料の呼称	防火壁装材料	防災物品
性能規格	不燃材料 準不燃材料 難燃材料	防火性能 (薄手布、厚手布、じゅうたん等、合板等ごとに残炎、残じん、炭化長・面積などの数値が決められている)
対象建築物	特殊建築物等	防火対象物
対象物	壁 (床面からの高さが1.2m以下の部分を除く)、および天井 (天井のない場合においては屋根) の室内に面する部分	じゅうたん等の敷物類、カーテン、暗幕、布製ブラインド、展示用合板、舞台において使用する大道具用の合板、または工事用シート
法・令	建築基準法 建築基準法施行令 建築基準法施行規則	消防法 消防法施行令 消防法施行規則
所轄官庁	国土交通省	総務省消防庁
ラベル	防火壁装ラベル (自主規制)	防災ラベル (法規制)

前号「今さら聞けない防火壁装ラベルの話」では、防火壁装ラベルの申請書の書き方について紹介した。紙ベース(3枚綴り)の「防火壁装施工管理ラベル交付申請書」への記入方法を中心に紹介したわけだが、すでにオンライン申請を導入している組合もある。オンライン申請であれば、PCやスマートフォンでの申請が可能になり利便性が飛躍的に向上する。今回は、紙ベースでの書類管理もなくなる。また組合側にとっても、事務作業や書類管理の手間が大幅に軽減されるメリットがある。

そこで今号では、「今さら聞けない防火壁装ラベルの話」と「最新線探訪」の合同特集として、すでにラベルのオンライン申請を導入している三多摩組合内装飾事業協同組合の事例を紹介する。

今さら聞けない防火壁装ラベルの話⑥

組合運営のDX化

最前線探訪

89

三多摩組合

防火壁装ラベルと防災ラベル まったく異なる2つのラベル

三多摩組合では、昨年4月から防火壁装ラベル、今年3月から防災ラベルのオンライン申請をスタートした。その紹介の前に、まさに究極の「今さら聞けない」話であるが、防火壁装ラベルと防災ラベルの違いを改めて解説したい。

同じ「ラベル」のたれ混同している組合員もいるかもしれないが、この2つはまったくの別物である。

防火壁装ラベルは、建築基準法(国土交通省管轄)のもと、内装制限のある建築物に対して、防火仕上げを行った壁や天井の防火性能を表示するために貼るラベルである。

一方の防災ラベルは、消防法(消防庁管轄)のもと防災が必要な建物に対して防火性能のある物品に貼り付けられるものだ。

防火壁装ラベル 日本壁装協会のシステムを活用

「オンライン申請」といっても、防火壁装ラベルに関しては、日本壁装協会が従来から提供しているシステムを活用しているだけです。費用もかかりませんが、簡単にスタートできますよ」と語るの日本壁装協会では、防火壁装ラベルの電子申請システムを、10年以上前から構築済みでラベル発行団体ならどこでも使用できるようになっている。

その最大の特徴は、申請のための入力画面が、従来から使用している紙ベースの申請書とまったく同じ表示形式になっている点だ。使い慣れた書式がその

防火壁装ラベルのオンライン申請画面(PC)

ラベル申請新規作成画面
データを全て入力し「確認」ボタンをクリックする。
入力項目にエラーがある場合は赤字で表示されます。

防火壁装材料検索画面
必須項目を入力する。(商品番号、下地基材)

日本壁装協会の使用マニュアルより

防火壁装ラベルの申請フォームは グローバルフォームで独自開発

「一方の防火壁装ラベルに関しては公式な申請システムがないため、独自の仕組みで対応しました。昨年のスタート後、より利便性を高めるためグローバルフォームを活用した仕組みに変更し4月から再スタートしました」

「グローバルフォームとは、無料のアンケート作成・管理ソフト(データ容量15ギガ以上は有料となる)。それを活用して、防火壁装ラベルの申請フォームを開発しました。申請方法は、まず登録者番号とパスワードでログインすると、申請方法、申請書、申請書の控えをとっておく必要もなくなる。もちろん過去のデータを取り出すのも容易だ。組合にとっては、例えば月次の発行枚数の推移といったデータ分析もポタン一つでできるため、組合運営の効率化にも寄与する。

「スタートにあたっては日本壁装協会にお願いして組合員向けの講習会を行いました。あとは組合員全員に専用のIDとパスワード

防火壁装ラベルのオンライン申請画面 (スマホ)

Label Form
https://www.sansokyo.jp

防火壁装ラベル申請のフォーム

最新ニュースは

『日装連ホームページ』へ
<http://www.nissouren.jp>



- インテリア業界最新ニュース
- 行政機関からの指導・伝達
- 法律・法令
- 日装連からの情報伝達
- 日装連新聞 最新号&バックナンバー
- イベントカレンダー
- 日装連スケジュール

日本室内装飾事業協同組合連合会(日装連)

「見える」防災・防火のある暮らし

検索

81% 再生材比率
61% CO₂削減貢献率

ECOS NEO

全300種類以上 エコマーク付き
水平循環型リサイクルタイルカーペット「ECOS®(エコス)」

令和4年度 資源循環技術・システム表彰 経済産業省産業技術環境局長賞

EcoPro Awards 第4回エコプロアワード 経済産業大臣賞受賞

GPN Green Purchasing Network 第22回グリーン購入大賞 プラスチック資源循環特別部門 大賞 受賞